

16～18mm厚品 EX S	工 法	下 地	留付方法	張り方向	木胴縁組
	重ね張り	木造 モルタル	金具	横	縦胴縁@500mm以下

## 1) 基本構成図・下地組図

1.5尺×10尺

- 通気土台水切を胴縁に取り付けます。
- 木胴縁は厚み18mm以上の乾燥材を使用します。
- 木胴縁の幅は45mm以上を標準サイズとし、出入隅部や左右接合部、開口部まわりなどの指定箇所には倍幅の90mm、または45mm幅2本組みとします。
- 木胴縁を留め付ける前に、既存モルタル下地の不陸状態を確認します。不陸は不陸調整材などを使用し、専用ビス(φ4.8mm×90mm)を用いて500mm以下の間隔で躯体に留め付けます。  
(不陸調整方法:P36参照)
- 縦胴縁と開口部まわりの胴縁は30mm程度の隙間を設け、通気する構造とします。

